

5. 15 沖縄平和行進参加報告書

東北地方塩竈支部塩竈分会 星 雄斗

今回5月12日から5月15日まで沖縄本土復帰50周年県民大会、沖縄平和行進に参加しました。

1日目は講師に古謝厚雄氏を招いて平和学習会が開かれました。沖縄の現状から見た平和とはなにか、また沖縄と米軍の戦後からの関係、歴史などを学ぶことができました。三単産結団式に参加し、各参加者の決意表明を聞きました。

2日目はひめゆり資料館、旧海軍司令部壕の視察と全国結団式に参加しました。ひめゆり資料館では元ひめゆり学徒隊だった方が話す、戦時中の日々や復興していくまでの体験談を映像で見ることができました。旧海軍司令部壕では地下に入り復元された壕の中を見学することができました。中は狭く薄暗い通路に低い天井、当時の兵士たちの生活状況が資料や遺留品を見て学ぶことができました。学習会、視察で行進に参加する前に平和行進をする意味を深く知ることができました。

3日目は平和行進と嘉手納基地周辺の視察に行きました。平和行進は千人近くの人々が集まり普天間基地と嘉手納基地の前を通るルートを一丸となってシュプレヒコールをしながら行進しました。妨害してくる団体もいましたが現地の人々から応援の言葉をかけて貰い、声を上げて発言出来ない人達に変わって声を上げて行進することはとても意味のあるものだと思います。行進をした時間は長くありませんでしたが、貴重な経験ができました。視察では嘉手納基地を見渡せる高台から見学しました。日本の中に広大な敷地の米軍基地があるのだと改めて実感し、またオスプレイも配置されていて、深く考えさせられる視察になりました。

4日目は沖縄本土復帰50周年県民大会と、辺野古新基地建設の視察に参加しました。県民大会では平和行進の報告や各団体の方々の沖縄の現状に対しての話を聞きました。視察では辺野古新基地建設に伴う埋め立て工事によりジュゴンがいなくなっている等、自然の生態系などにも影響を与えていることを知りました。

今回沖縄平和行進に参加して今まで知らなかった沖縄が抱えている問題などについて深く知ることができ、とても良い経験になりました。皆で団結し色々な問題に対して抗議や運動をしていくことが大事だと思うので、自分の支部でも活かしていきたいです。